

事業番号

2023 - 文科 - 22 - 0051

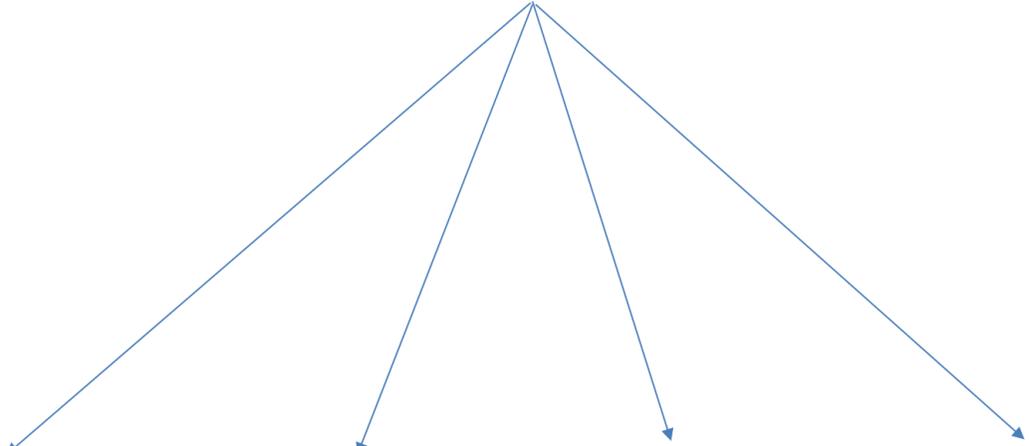
令和5年度行政事業レビューシート			(文部科学省)				
事業名	次世代型の社会教育の推進			担当部局	総合教育政策局	作成責任者	
事業開始年度	令和元年度	事業終了(予定)年度	令和5年度	担当課室	地域学習推進課	地域学習推進課長 高木 秀人	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	教育基本法第12条 社会教育法第3条			関係する計画、通知等	新たな教育振興基本計画(令和5年6月16日閣議決定)		
政策	1 新しい時代に向けた教育政策の推進			主要経費	教育振興助成費		
施策	1-5 家庭・地域の教育力の向上						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_1-5.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	本事業は、社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくり、地域づくりに向けて、社会教育士等の社会教育人材のネットワーク構築や、複雑化する地域課題に取り組む体制づくりを推進するとともに、社会教育の実践の場である公民館での活動や、社会教育を振興する団体等の取組を支援するものである。						
現状・課題 (5行程度以内)	<p>人口減少やコミュニティの衰退を受けて、住民参画による地域づくりがこれまで以上に求められている。また、デジタル化の進展により情報格差も深まっており、誰一人取り残さない学びの場を提供するため、地域における人材活用や公民館を中心とした団体や組織の連携の重要性が増している。</p> <p>生涯学習・社会教育の場・機能の拡充が求められる中、社会教育の実践の場である公民館数や活動をコーディネートする社会教育主事の自治体における配置率の低下などが課題となっている。</p> <p>●社会教育主事の配置状況 配置人数:平成14年5,383人 → 令和3年1,451人 配置する自治体の割合:平成14年80% → 令和3年40.3%</p>						
事業概要 (5行程度以内)	令和2年度からスタートした社会教育士制度をはじめとする社会教育人材の普及・啓発のために、特設サイトによるPR動画の発信等を行う。また、優れた社会教育実践事例の振興・横展開のために、優良公民館や社会教育功労者の表彰を行う。						
事業概要URL	-						
実施方法	直接実施						
補助率等	-						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	▲3.1	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	6.7	6.7	4.5	8.1	-
		執行額(G)	3.8	4	2.6	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	57%	60%	58%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}	57%	60%	34%	-	-
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	教育政策推進費		「社会教育を推進するための指導者の資質向上等事業」へ整理統合。				
(目)	庁費	4.7					
(目)	諸謝金	1.7					
(目)	職員旅費	1.1					
(目)	委員等旅費	0.6					
	その他	-					
	計(A)	8.1					

活動内容① (アクティビティ)	全国的な表彰事業の実施(優良公民館表彰、社会教育功労者表彰)									
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	他の模範と認められる公民館や社会教育の振興に功労のあった者・団体への表彰の実施		本事業により実施した表彰の件数	活動実績 件	2	2	2	-	-	
				当初見込み 件	-	-	-	2	2	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	他の模範と認められる公民館や社会教育の振興に功労のあった者・団体に対する全国的な表彰を毎年継続して実施することで、社会教育における優良事例が把握・蓄積されるため、「優れた社会教育の実践事例の蓄積」を短期アウトカムとしている。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度		
	優れた社会教育の実践事例の蓄積	本事業により表彰された受賞者・団体(事例)数が直近3年の平均を上回る	成果実績	市区町村	183	169	177	-		
			目標値	市区町村	-	179	177	176		
達成度	%	-	94.4	100	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	文部科学省実績									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	優れた社会教育の実践に取り組む自治体等の実践事例が全国に広がることで、他の自治体等がそれらを参考に更なる社会教育活動を活性化させるようになるため、「地域における社会教育(活動)の活性化」を長期アウトカムとしている。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6年度		
	地域における社会教育(活動)の活性化	公民館等における講座等の実施回数	成果実績	回	227,936	-	-	-		
			目標値	回	362,807	-	-	313,474		
達成度	%	62.8	-	-	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	社会教育調査(文部科学省より) ※3年に1回実施。令和3年度調査における令和2年度の実績が最新の調査結果となっている。 ※令和6年度の目標値は、平成27年、平成29年、令和3年の各調査における実績値の平均									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									

活動内容② (アクティビティ)	Webサイト(社会教育士特設サイト)の開設・運営、コンテンツ等の作成									
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	Webサイトによる制度や実践事例等の 情報発信	情報発信を行うWebサイトの数	活動実績 当初見込み	件	1	1	1	1	1	
				件	-	-	-	-	-	
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	社会教育士特設サイトにおいて社会教育実践事例等のコンテンツ等による情報発信をすることで、社会教育について興味関心がある人が増加するため、短期アウトカムとして設定している。								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度		
	社会教育について興味関心がある人の 増加	社会教育士特設サイトへのア クセス数が直近3年の平均を 上回る	成果実績	回	-	4,254	4,513	-		
			目標値	回	-	-	4,254	4,384		
達成度	%	-	-	106.1	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	文部科学省調査(ページが閲覧された回数をカウント) ※社会教育士特設サイトは令和2年度末に開設									
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	社会教育に対する興味関心がある人が増加することで、社会教育士制度の認知度が高まり、社会教育主事講習の受講者が増加するため、「地域における社会教育人材の増加」を長期アウトカムとして設定している。								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5年度		
	地域における社会教育人材の増加	社会教育士の称号取得者数 (直近3年の平均)	成果実績	人	706	1,750	2,070	-		
			目標値	人	-	706	1,228	1,509		
達成度	%	-	247.9	168.6	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	文部科学省調査									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									

※すべて文部科学省による直接執行経費

文部科学省 2.6百万円



諸謝金
A.個人等
0.6百万円
(全4件)

委員等旅費
B.個人等
0.1百万円
(全5件)

職員旅費
C.個人等
0.8百万円
(全18件)

庁費
D.民間企業等
1.1百万円
(全17件)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	事例の分析・評価に係る有識者会議等の諸謝金	0.3	その他	-	--	
2	個人B	-	事例の分析・評価に係る有識者会議等の諸謝金	0.1	その他	-	--	
3	個人C	-	事例の分析・評価に係る有識者会議等の諸謝金	0.1	その他	-	--	
4	個人D	-	事例の分析・評価に係る有識者会議等の諸謝金	0.1	その他	-	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	審査委員による先進事例の視察等	0.1	その他	-	--	
2	個人B	-	審査委員による先進事例の視察等	0	その他	-	--	
3	個人C	-	審査委員による先進事例の視察等	0	その他	-	--	
4	個人D	-	社会教育士応援大使の先進事例の視察	0	その他	-	--	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0.2	その他	-	--	
2	個人B	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0.2	その他	-	--	
3	個人C	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0.1	その他	-	--	
4	個人D	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0.1	その他	-	--	
5	個人E	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0.1	その他	-	--	
6	個人F	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0	その他	-	--	
7	個人G	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0	その他	-	--	
8	個人H	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0	その他	-	--	
9	個人I	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0	その他	-	--	
10	個人J	-	事例の視察・研究に係る職員旅費	0	その他	-	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社アイフィス	1010001000179	表彰式に係る運営支援等業務	0.7	随意契約(少額)	-	--	
2	有限会社鮫玉堂	3010702003651	表彰式に係る消耗品	0.1	随意契約(少額)	-	--	
3	株式会社 白橋	1010001046131	表彰式に係る消耗品	0.1	随意契約(少額)	-	--	
4	マンガデザイナーズラボ株式会社	8011001071328	好事例に係るWEBページ改修	0	随意契約(少額)	-	--	
5	株式会社紀伊國屋書店	4011101005131	表彰式に係る消耗品	0	随意契約(少額)	-	--	
6	東京地下鉄株式会社	4010501022810	表彰式に係る消耗品	0	随意契約(少額)	-	--	
7	東京官書普及株式会社	1010001034053	表彰式に係る消耗品	0	随意契約(少額)	-	--	
8	株式会社and RICE	8010001216264	好事例発表に係る打ち合わせ会議費	0	随意契約(少額)	-	--	
9	株式会社東洋ノーリツ	8010001024196	表彰式に係る消耗品	0	随意契約(少額)	-	--	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	